



ラブちゃん日記 Vol. 23

12月中旬までは暖冬を予感させる気候でしたが、1月の中旬時点では降雪も多く厳しい冬になりました。そんな折、皆さん寒さに負けずに元気にしていますか？

私は様々な病気を抱えてはおりますが、月1回の定期検診での血液検査の数値も良好で、いたって元気に生活しております。お父さんの職場の「Evergreen Dog Field」も一面の雪景色（1月15日現在）でスタッフの「ポルコママ」さんも日々の雪かきがとても大変です。

そのEDFは、11月にメンバーさん達によって裏山の「林間散歩コース」が整備されたおかげで、連日雪遊びを楽しむ飼い主さんとワン達で賑わっています。メンバーさんは「青」「黄」「赤」と三つのコースを、体力や天気の状態によって使い分けて里山でのドッグライフを満喫しているようです。

一日に赤コースを3周されるようなメンバーさんも出てきて、さらに上級クラスの「アドベンチャーコース」の整備が急務になってきたとお父さんが言っていました。そして、林間コースが整備されたことによって、遊びに「そりすべり」

と云う新しいバージョンが加わりました。「赤コース」の上部からの滑降は、結構スピードがのってスリリングです。写真はコース下部の緩斜面でお父さんに抱っこしてもらって楽しく「そりすべり」をしている私の写真（楽しそうには見えないってか？）ですが、飼い主さんが滑り出すとワン達が追いかけて「くんずほぐれつ」状態になるので、飼い主さんは、それ以上のスピードで滑り降りる度胸とテクニックが必要です。

昨日、お父さんはメンバー犬の「ルーク」君と一緒に「アドベンチャーコース」のルート予定地を下見して来て、1月中には新ルートを完成させたいと意気込んで話してくれたので、この2月号が発行される頃には、さらに活動範囲が広がっていることでしょう。冬こそ我々イヌ族の活躍の季節です。「こたつみかん」の人間たちをアウトドアに引きずり出して、是非EDFに遊びに来てみてください・・・待ってま～す

(M)

